



中総体陸上大会の応援 ありがとうございました！

6月11日(日)に五島市中総体陸上競技大会が開催されました。朝から雨が落ちていて、不安なスタートでしたが時間が経つにつれて、子ども達の熱気もあがり、天気が気にならないほどでした。奥浦中学校のユニフォームを着用して陸上大会に出場する機会はないのだと思うと、寂しい気はしますが、大会では奥浦中学校の存在をアピールできたと思います。たった2週間ほどの練習期間でしたが、子ども達は熱心に練習に取り組み、雨の日も時間がない日も、よく頑張りました。

特に主将の中村龍人さんが、大会出場が初めての1年生に的確な指示を出したり、わからないことを教えたりして、リーダーシップを発揮しました。練習期間中の成長が見え、とても頼もしく思えました。

結果は以下の7名が県大会出場です。

- ◎小田 蒼海…走り高跳び 2位
- ◎高橋 涼子…砲丸投げ 2位
- ◎高比良春樹…2年男子100m 6位
- 中村 龍人…走り高跳び 3位
- 池村 斗希…1年男子100m 3位
- 入口 瑛翔…1年男子1500m 3位
- 榎田 琳…1年女子800m 3位

◎の生徒は競技選手、○の生徒は控え選手となります。

県中総体は7月22日(土)～23日(日)の日程で諫早のトランスコスモススタジアム長崎で行われます。



声を出しての応援が本年度4年ぶりに解禁となり、賑やかに、そして熱く選手を応援する姿が感動的でした。最後の記念写真の子ども達の笑顔は負けても、勝ってもすっきりとさわやかでした。応援ありがとうございました。

心を見つめる教育週間

6月9日(金)から奥浦っ子の心を見つめる教育週間がありました。これは長崎県の全小・中学校において実施されるものです。その背景として、長崎県では19年前に小・中学生による痛ましい事件が立て続けに起こり、尊い命が奪われました。そこで、このような事件が二度と起きないように、毎年6月になると「命の大切さ」はもちろん、「人を思いやることの大切さ」などについて、普段以上に子ども達同士で話をしたり、考えたりすることで自分と向き合う期間が設けられています。この期間の中では、特にご家庭でも命について話題にさせていただけるように、全学級の道徳の時間を保護者や地域の方々に公開しています。

16日(金)はたくさんの保護者の皆様にご参加いただき、道徳授業の参観後には親子レクリエーション(モルック)を思う存分楽しみました。職員も混じってみんなで思い切り大声で笑って、悔しがって、ハイタッチして…。そして勝負の緊張感を味わうことができました。保護者の皆様はいかがだったでしょうか。お疲れ様でした。

